

- 事業名 : 6 月例会食育事業 いのちのごはんプロジェクト～ごはんから学ぶ、命の大切さ～ 運営(案)
- 委員会名 : 事務局
- 委員長名 : 渡邊 友樹 ● : 担当専務理事 : 湯浅 英仁
- 文書作成者役職・氏名 : 事務局長 渡邊 友樹 ● : 専務理事 : 湯浅 英仁
- 議案上程日 : 2026 年 4 月 12 日 ● : 確認日 : 2026 年 4 月 12 日

事業要項(企画)

1.実施に至る背景	日本の課題の一つである食品ロスによって毎日多くの食べ物が廃棄されています。食べ物とは命であり、それを無駄にしている現状を改善する必要があります。	
2.目的	(対外) 食育を通して命の大切さを学んでもらう事を目的とします。 (対内) JC での懇親会や私生活で食べ残しや飲み残しを減らす事を目的とします。	
3.解決すべき課題	この事業は食品ロスを解決する一助となりえる事業であり、また食育を受けた子供達が適切な食生活をおくることで心身ともに健やかに成長することで、この地域の様々な課題を解決していける事が出来ると考えます。	
4.KPI(目的に対して)	事業後アンケートにて (対外) 「出来るだけごはんを残さず食べようと思うようになりましたか。」の回答が 80%を目指します。 (対内) 「食べ残し、飲み残しをなくそうとする意識は向上しましたか。」の回答が 80%を目指します。	
5.広報戦略	01	5 月例会の報告依頼事項で告知
	02	全体 LINE で告知
	03	電話・LINE にて出欠確認
	04	各小学校、商業施設へポスター、チラシ配布
	05	SNS にて告知
6.対象者及び参加員数	(一社)新発田青年会議所 正会員 46 名・準会員 1 名 (対外)新発田市内の小学 4～6 年生 32 名 【対象者数選定理由】 ・会場のキャパシティの関係で 32 名にいたしました。 ・32 名という人数であるため、新発田市内の小学生に絞らせてもらいました。 ・小学校低学年は包丁を使った事がない子も多いと予想するため、高学年に絞らせてもらいました。	
7.実施日	【実施候補日】 2026 年 6 月 21 日(日) 例会 8 時 30 分 事業 9 時 30 分 終了 13 時 00 分 【実施候補日選定理由】 6 月の日曜日は 21 日以外 JC 関連の事業が入っているため、21 日に選定いたしました。	
8.実施場所	【会場候補】 キネス本田 〒959-2335 新潟県新発田市本田丙 12 【会場選定理由】 市内でもっとも多くの調理台がある施設であり、また同会場内で講話が行なえるスペースがあるため選定いたしました。	
9.事業内容 (目的達成のための手法)	■具体的手法 ・地域の子供達を対象とした食育事業 ・調理実習 【第一部 いのちのごはんプロジェクト～ごはんから学ぶ、命の大切さ～】 ◆パワーポイントを使用し、子ども達へ命の大切さを説く講話	

会場 2階 図書室

所要時間 30分

講話後、子ども達の前でサーモンを捌いてそれを第二部の調理実習に使用します。

[※パワーポイント](#)

[※席次表\(第一部\)](#)

【第二部 調理実習】

◆子ども達と会員による調理実習

会場 2階 家庭科室

所要時間 90分

・基本的には子ども達に調理をしてもらい、会員はその補佐をするものとします。

・調理メニュー(4品)

料理名	調理方
鳥肉の炊き込みごはん	米を研ぐ→肉と野菜を切る→各調理台にある炊飯器で炊く
豚汁	肉と野菜を切る→各調理台に火元があるのでそこで作る
サーモンのフライ	魚に塩コショウ→フライを付ける→講師が全員分を揚げる
サーモンのカルパッチョ	魚を食べやすいサイズに切る→盛り付けてソースをかける

[※調理実習用資料](#)

[※席次表\(第二部\)](#)

■実施による工夫

- ①講話にはパワーポイントを使用します。
- ②ただ話すのではなく、子ども達が楽しめる構成にします。
- ③講話後に子ども達の前で実際に魚を捌きます。
- ④講話だけでなく、実際に調理して実食します。

■得られる効果

- ①子どもでも分かりやすく学べる事が出来ます。
- ②楽しめる構成にすることで内容が印象に残りやすくなります。
- ③切り身でしか魚を見たことがない子ども達に、命あるものだという事を知ってもらえます。
- ④第一部で学んだことを踏まえて行う事で、子ども達がより真剣に調理と食べる事に向き合えます。

■実施までのスケジュール

日程	どこで	具体的な内容
3月9日	キネス本田	会場下見
5月上旬	各小学校、商業施設	教育委員会を通してチラシの配布 商業施設へポスター掲示依頼
6月19日	キネス本田	会場へ事前設営、リハーサル

■役割分担表

役割	役職・委員会	氏名
総括責任者	専務理事	湯浅 英二
事業責任者	事務局長	渡邊 友樹
受付・タイムキーパー	事務局次長	清田 達也
駐車場誘導	地域活性化委員会	
会場見回り	地域活性化委員会	
写真撮影	総務広報委員会	

■当日のタイムスケジュール

計画時間	所要時間	内容	備考
07:00	01:00	事務局集合	
08:00	00:30	例会受付開始	
08:30	00:30	例会開始	図書室にて例会
09:00	00:30	事業受付開始	
09:30	00:30	事業開始 第一部	
10:00	01:30	第二部	
11:30	00:30	昼食	
12:00	00:05	アンケート記入	

	12:05	00:20	片付け	
	12:25	00:05	写真撮影	図書室にて写真撮影
	12:30	00:30	対外参加者解散 例会再開	
	13:00		終了	
10.連携するパートナー 種別	新発田市教育委員会 新発田市商工振興課			
11.前回の上程より、 ブラッシュアップした点	・対象者を変更しました。			

(上記の表以外に補足的な説明があれば、簡潔に記載)

12.	予算総額	¥100,000-	事業計画収支予算書へ
13.	審議対象資料		14.参考資料
01)	チラシ		01) 前年度からの引継事項(引用議案:2024年度10月例会事業)
02)	パワーポイント		02) 食品ロス統計表
03)	調理実習用資料		03) 会場図
04)	参加申し込みフォーム		04) 席次表(第一部)
05)	事業後対内アンケート		05) 席次表(第二部)
06)	事業後対外アンケート		06) 備品リスト
07)	新発田市教育委員会後援依頼文		07) 個人行動表
08)	新発田市教育委員会後援御礼文		08) チラシ配布リスト
09)	新発田市教育委員会共催・後援申請書		09) 駐車場図
10)	新発田市教育委員会後援事業実施報告書		
11)	新発田市商工振興課後援依頼文		
12)	新発田市商工振興課後援御礼文		
13)	新発田市商工振興課共催・後援申請書		
14)	新発田市商工振興課後援事業実施報告書		
15)	小学校宛チラシ配布依頼文		
16)	事業看板		

前回までの流れ

● 第02回執行部会 ● 開催日 2026年2月16日 (月曜日) 討議

意見1: 日本青年会議の行っている幸せ発掘プロジェクトと絡ませてもよいのではないかな。

対応1: パワーポイントに盛り込みます。

意見2: 実施日に地域の大きなイベント等があった場合はどうするのか。

対応2: 審議までに地域のイベント情報を集め、実施日と同日に大きなイベントがある場合は変更いたします。

● 第03回執行部会 ● 開催日 2026年3月16日 (月曜日) 協議

意見1: 食器を洗う洗剤はあるのか。

対応1: 魚松様から借り入れます。

意見2: 講話は全てクイズ形式で行うのか。

対応2: 最初に一門クイズを出し、野菜、米、魚はそれぞれ命あるものであると教えた後に魚を捌いて第一部終了です。

意見3: 特に一年生は包丁を使った事のない子も多いと思うが、そういった子達にも包丁を使わせるのか。

対応3: 各調理台に普段料理をされている会員の方についてもらい、包丁を使う際はよくレクチャーして行ってもらおうと思います。それでも危険だと判断された場合は、会員の方に食材を切ってもらいます。

意見4: 食べる会場はどこか。また、イスは人数分あるのか。

対応4: 食べる会場は調理後、そのまま家庭科室で食べます。イスは足りない分をキネス天王様から借り入れます。

意見5: 子ども達の名札は用意しないのか。

対応5: 用意します。

● 第03回理事会

● 開催日 2026年3月25日（水曜日） 協議

意見1: 教育委員会の御礼文、実施報告書の宛先が商工振興課になっているので修正してください。

対応1: 修正いたします。

意見2: 一年生という小さいお子さんを預けて帰る保護者がどれだけいるか分からないので臨機応変に対応出来る設えにしてください。

対応2: 四～六年生を対象にします。

意見3: 駐車場は何台とめられるのか

対応3: 会場に30台、向かいの公民館に15台の計45台駐車可能です。

意見4: 生きた素材を用意出来ないのか

対応4: 予算の関係で用意いたしません。

意見5: パワーポイントに生きた状態から加工される映像があればいいのでは

対応5: 加工される映像は子ども達によっては苦手な子もいると思うので映像は使用しません。

意見6: 調理は子ども達にどこまでやらせるのか。大人はどこまで手伝うのか

対応6: 基本的には子ども達に調理をさせて、会員は子ども達の補助を行っていただきます。

意見7: 何故この四品にしたのか

対応7: 子ども達の好きな物を選定しました。

意見8: 親も参加させた方がいいのではないのか

対応8: 駐車場と予算の問題から子ども達だけの参加とさせていただきます。

意見9: ポスター、チラシの依頼文を各小学校宛に作成してください

対応9: 作成いたしました。

意見10: 包丁、まな板は会場にあるのか

対応10: 会場に用意されてあります。

意見11: アレルギーがある子供はどうするのか

対応11: その子のみ献立を変更し、私の方で調理します。

意見12: 駐車場の航空写真を申し込みフォームにつけてください

対応12: 添付します。

意見13: 食品ロスという課題は親御さんにも関わってくる事だと思いますので親御さんも参加させてください

対応13: 駐車場と予算の問題から子ども達だけの参加とさせていただきます。

意見14: 今の学校では残さず食べましようという流れではないので対外のKPIとアンケート内容は変更した方がよい

対応14: 変更いたしました。

意見15: この事業でJCならではの取り組みは何か

対応15: 子ども達の前で実際に魚を捌き、それを調理してもらい実食してもらう事です。

意見16: 農家から不揃いの野菜を使ってこういう野菜も食べれるという事を教えるのもよいのではないのか

対応16: 今回使う食材は時期的に収穫時期ではないものなので

意見17: 予算に余裕があれば備品を予算に加えてください

対応17: 予算に加えました。

意見18: 立て看板が会場の前にあれば親御さんが送迎の際の目印になっていいのではないのか

対応18: 事業看板を縦に作成し、それを会場前に設置します。

● 議案上程スケジュール

事業計画・予算				事業報告・決算			
回数	諸会議名	開催日時	議事	回数	諸会議名	開催日時	議事
● 第02回	執行部会	2026年2月16日	討議	● 第07回	執行部会	2026年7月14日	審議
● 第03回	執行部会	2026年3月16日	協議	● 第07回	理事会	2026年7月23日	審議
● 第03回	理事会	2026年3月25日	協議				

- 第 04 回 執行部会 2026 年 4 月 15 日 審議
- 第 04 回 理事会 2026 年 4 月 23 日 審議

- ※ 予定者会議はグレーにする
- ※ 議案上程スケジュールは、的確な時期に上程を行う